

3月末完成予定の町民グラウンド



発行所 伊方町 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦 796-03 ☎(0894)38-0211 編集長 豊公室 印刷所 (株)豊豫社 八幡浜市松柏 ☎22-0144

もうすぐ完成「町民グラウンド」

テニスコートも整備し、総事業費21億5千万円

キャッチフレーズ
いま拓く
豊かな伊方
ゆめ・未来

平成4年度から川永田地域振興センター南側に造成等を進めてきました町民グラウンドが、この3月末に完成します。総面積は約72000㎡。このうち多目的グラウンドが26000㎡(伊方中学校グラウンドの約3倍)で、他に全天候型のテニスコート4面などがあります。いずれも夜間照明施設、放送設備が整っており、管理棟にはミーティングルームやシャワー室もあります。総事業費は約21億5000万円、そのうち15億829万8千円が電源立地促進対策交付金などの国の補助金です。(予定)

また、グラウンドの周囲は2880mの園内道路を整備。あちこちにトイレと駐車場を設けており、車での移動がスムーズに行えます。グラウンド及びテニスコートの使用などについての詳しいことは、完成後、広報等でお知らせします。ご利用ください。

各年度の事業費及び交付金 (単位:千円)

年度	4	5	6	7	合計
事業名	用地保償費 72,378㎡ 調査設計費 1式	グラウンド 造成工事 1式	グラウンド 造成工事 1式	グラウンド 造成工事 1式 グラウンド 建物工事 1式 基金造成費 1式 夜間照明 施設・備 放送設備 1式	
交付金	235,000	90,000	900,000	283,298	1,508,298
事業費	243,605	100,000	950,000	849,981	2,143,586

町民憲章

私たちは、伊方町民であることに誇りをもち、生きがいと魅力ある町づくりをめざすため、この憲章を定めます。

- 「健康で働くことに喜びをもち、豊かなまちをつくりまします。」
- 「ふれあいを大切にし、明るく楽しいまちをつくりまします。」
- 「自然を愛し、緑豊かな美しいまちをつくりまします。」
- 「きまわりを守り、安全で平和なまちをつくりまします。」
- 「教養を高め、文化の香り高いまちをつくりまします。」

周辺を公園化

町では町民グラウンド周辺を公園として整備し、家族で楽しむ、四季の花咲く憩いの広場づくりを目指しています。北側一帯は「冒険の丘」と名づけ、今年度は用地造成工事を行っています。平成8年度は、95mのローラーすべり台、ネットクライミングなどの遊具設置や花木の植栽を行う計画です。

自治省の「国際交流のまち推進プロジェクト」に指定されました

本町は、自治省の「平成7年度国際交流のまち推進プロジェクト」の対象に指定され、財団法人自治総合センターから「国際交流のまち推進助成事業」として300万円の助成を受けることになりました。この助成金は、宝くじ普及及広報事業の一環として交付されるもので、200万円が伊方町へ、100万円が伊方町国際交流協会へ配分され、国際交流コーナー設置や外国語併記パンフレット、国際交流活動用品などに充てられます。近年、地方公共団体においても、国際化を計画的に推進している。本町の今年度の国際交流事業は、次のとおりです。

平成7年度 伊方町国際交流事業

事業名	事業内容	事業主体
啓発及び普及事業	姉妹都市の紹介コーナーを設置し異なる生活文化の理解と交流を図る。〔国際交流コーナー設置〕	伊方町
	施設を紹介する英文のパンフレットを作成し交流事業及び外国語併記の推進に活用する。〔観光物産センター(きらら館)パンフレット(英語表記)〕	伊方町
推進体制の充実	交流事業等の模様を報告書にまとめ普及啓発に努める。〔海外派遣報告書(英語併記)〕	伊方町
	国際交流の円滑・効果的に推進をするため交流協会の事務局機能の充実を図る。〔国際交流活動備品整備〕	伊方町国際交流協会
姉妹都市提携促進事業	米国レッドウィング市と姉妹提携を行い各種交流事業を通して国際意識の高揚と相互理解の増進を図る。	伊方町
交流事業	中学生を対象に夏休み期間中を利用して海外ホームステイ体験学習を実施する。	伊方町国際交流協会
推進体制の充実	国際交流に対する理解、意識改革を図り交流協会の会員募集に努める。	伊方町国際交流協会



税の申告

もれなく
正しく
お早めに

※町・県民税の申告は、地区集会所の指定日をご利用ください。

町・県民税、保険税申告日程表

月日(曜日)	時間	地区名	場所
2月27日(火)	9:00~12:00	大成	大成集会所
	13:00~16:00	鳥津	鳥津集会所
	9:00~12:00	加周	二見公民館
28日(水)	13:00~16:00	田之浦	田之浦集会所
	9:00~12:00	古屋敷	古屋敷集会所
	13:00~16:00	二見	二見集会所
	9:00~12:00	西・久保	西・久保集会所
29日(木)	13:00~16:00	須賀	須賀集会所
	9:00~12:00	向	向公民館
	13:00~16:00	畑	畑コミュニティセンター
3月1日(金)	9:00~12:00	奥	奥集会所
	13:00~16:00	河内	河内集会所
6日(水)	9:00~12:00	伊方越	伊方越集会所
	13:00~16:00	亀浦	亀浦集会所
	9:00~12:00	小中浦	小中浦集会所
	13:00~16:00	中浦	中浦集会所
7日(木)	9:00~16:00	川永田1	川永田コミュニティセンター
	13:00~16:00	川永田2	新川会館
8日(金)	9:00~15:00	豊之浦	豊之浦集会所
11日(日)	9:00~12:00	仁田之浜	仁田之浜集会所
	13:00~16:00	中之浜	中之浜集会所
12日(火)	9:00~16:00	大浜	大浜集会所
	13:00~16:00	湊浦2	湊浦2集会所
13日(水)	9:00~16:00	湊浦1	湊浦1集会所

町・県民税の申告

平成8年1月1日現在で伊方町に住所があり、平成7年中の所得の合計額が、扶養控除対象とならない人の申告の必要があります。

平成7年度の所得税の確定申告は、2月16日(金)から3月15日(金)までです。

所得税の確定申告

平成7年度の所得税の確定申告は、2月16日(金)から3月15日(金)までです。

町税の納税はお済みですか

平成7年度分の町・県民税、固定資産税及び国民健康保険税の最終納期は3月末日となっております。

納税相談所を開設

八幡浜税務署では、3月4日(月)と5日(火)に出張納税相談所を開設します。

申告期間

《2月16日~3月15日》

今年も町・県民税と所得税の申告時期となりました。この所得申告は、皆さんにとって、今年1年間の税金を決める大切なものです。その日になつてあわてないよう、早めに準備しておきましょう。

国保加入者は

所得がなくても必ず申告が必要

町の国民健康保険に加入している人は、所得がなく、町民税の申告義務がない場合でも、国民健康保険税の申告が必要です。

町では、2月27日(火)から、左表の日程で、各地区の集会所などを巡回して町・県民税の申告相談を行います。

除や基礎控除などの所得控除の合計額より多いときは、申告をしなければなりません。

「申告用紙」と「申告の手引」は、相談日までに区長さんを通じてお届けしますので、申告に必要な書類を持参のうえ、決められた日に申告においでください。

給与所得のみの人で勤務先から伊方町へ給与支払報告書が提出されている人、農協、商工会、または税理士を通じて所得税の確定申告を済ませた人は、町・県民税の申告は必要ありません。

「町・県民税の申告」の欄に記載してある必要な書類を持参してください。

サラリーマン(給与所得者)で、確定申告をする必要のない人も、次のような人は、確定申告すれば源泉徴収された所得税が還付される場合があります。

また、基礎控除額、配偶者控除額、扶養控除額などが引上げられました。

また、所得税、贈与税及び消費税の確定申告についておたずねしたい人は、ぜひ、納税相談所をご利用ください。

所得税の控除額一覧表

控除の種類	改正後	改正前	
基礎控除	38万円	35万円	
配偶者控除	38万円	35万円	
同居特別障害者対象配偶者	老人控除対象配偶者	78万円	75万円
	上記以外の配偶者	68万円	65万円
老人控除対象配偶者	48万円	45万円	
一般の扶養親族	38万円	35万円	
特定扶養親族	53万円	50万円	
同居特別障害者である扶養親族	特定扶養親族	83万円	80万円
	同居老親等	88万円	85万円
	同居老親等以外の老人扶養親族	78万円	75万円
上記以外の扶養親族	同居老親等	68万円	65万円
	同居老親等以外の者	58万円	55万円
老人扶養親族	48万円	45万円	
配偶者特別控除	最高38万円	最高35万円	
白色申告者の事業専従者控除	配偶者である者	86万円	80万円
	配偶者以外の者	50万円	47万円

1 農業、漁業、商工業などの事業を営んでいる人、地代や家賃収入のある人、土地や建物を持った人などで、昨年中の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人。

2 給与所得者で、給与の年収が2000万円を超える人。

3 災害や盗難にあった人。4 年中の途中で会社などを退職し、再就職していないため年末調整を受けられなかった人など。

〔所得税の改正のあらまし〕平成7年度分の所得税についても特別減税が実施されます。平成7年度分の所得税の納税者

〔時間〕午前8時30分から午後5時まで
〔場所〕役場税務課

平成6年度も健全財政

明るく町づくり75億円

昨年12月に開かれた町議会第163回定例会で、平成6年度の一般会計と特別会計の決算が承認されました。

そこで、町の財政事情がどうなっているのか、また、町づくりのためにどれだけのお金が、どのように使われたかなどについて、町民の皆さんに公表します。

平成6年度一般会計の決算額は、歳入合計60億1382万4千円に対して、歳出合計59億1636万9千円で、差し引き9745万5千円の黒字決算となっています。

しかし、この中には平成7年度に繰り越された事業に充てる財源として、1338万8千円が含まれているため、実質黒字はそれだけ減り、8406万7千円(前年度1億3077万3千円)となりま

した。これにより、本町の一般会計の決算は昭和41年度から29年連続の黒字決算となり、健全な財政運営を歩んでいます。

このことは、町民の皆さんの町政に対する深いご理解とご協力があったこととす。

歳入決算額は下図のとおりで、総額で60億1382万4千円となっています。

そのトップは国庫支出金の15億6121万2千円で、全体の26%を占めています。二番目に多いのは、町税の14億5888万4千円で、全体の24.3%です。中でも固定資産税の占める割合が非常に高く、10億5607万6千円で、町税全体の約7割となっています。そのうち、四

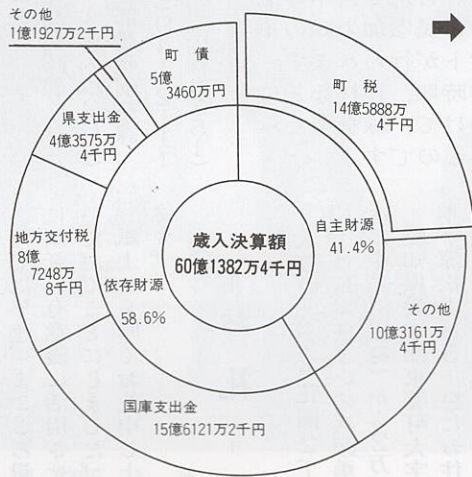
国電力伊方発電所関係の固定資産税は8億8110万2千円(前年度9億5650万4千円)となっています。

次いで、地方交付税の8億7248万8千円(14.5%)、町債の5億3460万円(8.9%)、県支出金の4億3575万4千円(7.2%)の順になっています。

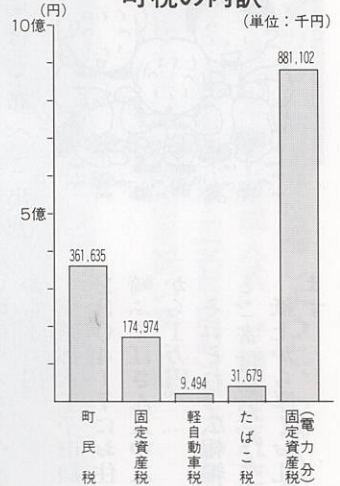
これらを町の自主的な財源と国や県などから受ける依存財源とに分けてみますと、町税などの自主財源が全体の41.4%(前年度43.7%)、国庫支出金などの依存財源が58.6%(前年度56.3%)となっています。

歳出決算額は総額59億1636万9千円で、一番多かったのは全体の22%を占めた教育費、二番目に総務費(16.7%)、三番目に農林水産業費(14.2%)の順となっています。

歳入決算構成図



町税の内訳



「X-17」プロフィール

伊方杜氏の伝統を受け継ぐ「酒屋の好青年」

まつだ しんぞう
松田 眞造さん (29歳)
昭和41年6月16日生

○住所 湊 浦
○身長 168cm
○体重 80kg
○血液型 A型

職業(勤務先)
会社員(松田酒造株式会社)

あなたの性格は?
.....?(自分では何とも言えない)

趣味、特技は?
テニス、旅(地酒探訪)、俳句を少々

今一番熱中していることは?
日々、いろいろな人に出会うこと。

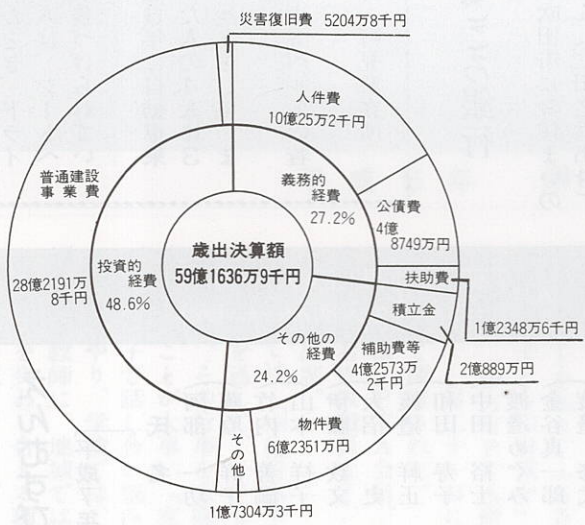
好きな異性のタイプは?
前向きな人

将来の夢は?
「酒文化」発展の一助になれば。

伊方町をどう思いますか?
人情春の如く、すばらしいふるさと。

町づくりに対する希望、意見等をどうぞ
次代の子供達が、自慢できるふるさとづくりを。

歳出決算構成図



また、性質別にみますと投資的経費の普通建設事業費が47.7%と最も多く、次いで義務的経費の人件費(16.9%)、三番目にその他の経費の物件費(10.6%)となっています。

使ったお金 (一般会計・目的別)

合計 59億1636万9千円
1世帯あたり 228万6千円

世帯数……2,588世帯
人口……7,557人
(平成7年4月1日現在)

議会費



7754万6千円 (1.3%)
◎10,261円

総務費



9億8857万3千円 (16.7%)
◎130,816円

民生費



8億3222万1千円 (14.1%)
◎110,126円

衛生費



2億6071万4千円 (4.4%)
◎34,500円

農林水産業費



8億4051万1千円 (14.2%)
◎111,223円

商工費



8785万7千円 (1.5%)
◎11,626円

土木費



8億2780万7千円 (14.0%)
◎109,542円

消防費



1億6037万4千円 (2.7%)
◎21,222円

教育費



13億114万5千円 (22.0%)
◎172,177円

災害復旧費



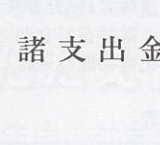
5204万8千円 (0.9%)
◎6,887円

公債費



4億8749万円 (8.2%)
◎64,508円

諸支出金



8万3千円 (0.0%)
◎11円

◎は町民1人あたりの金額です。(円未満四捨五入)

町民1人あたりの合計金額は ◎782,899円

〔各会計の決算状況〕

	入ったお金	使ったお金	差引
一般会計	60億1382万4千円	59億1636万9千円	9745万5千円
国保会計			
事業会計	6億8915万7千円	6億856万円	8059万7千円
直診会計	1億477万円	1億298万1千円	178万9千円
老人保健会計	6億5973万9千円	6億6981万7千円	△1007万8千円
給食特別会計	3328万9千円	3298万3千円	30万6千円
港湾特別会計	998万1千円	698万9千円	299万2千円
住宅特別会計	368万5千円	368万5千円	0円
水道事業会計	1億4301万9千円	1億5542万円	△1240万1千円
合計	76億5746万4千円	74億9680万4千円	1億6066万円

主な事業

- 町民グラウンド整備……9億5033万9千円
- 道路整備……4億8748万8千円
- 漁港施設整備……2億9743万9千円
- 住宅整備(湊団地)……2億9646万円
- 農道整備……2億5184万円
- 港湾整備……1億8850万円
- 老人福祉……1億1629万円

歳時記

雪割り草

花日記雪割り草に始まりし 秋草美流子
日に餓えし雪割草と灯をわかし 軽部烏頭子
雪割り草と名を聞くだけで、ほのぼのとした気分になります。

事典などを見ても、キンポウゲ科の花とあったり、サクラソウ科の花となっていたりします。キンポウゲ科の花は、スハマソウといって、山地の木々の下などに生える多年草で、残雪の時期に1.5センチほどの白い淡紫色の小さな花をつけます。

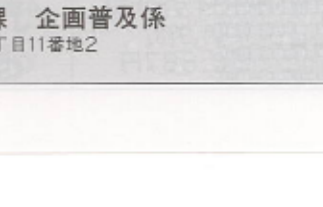
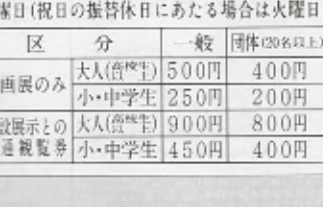
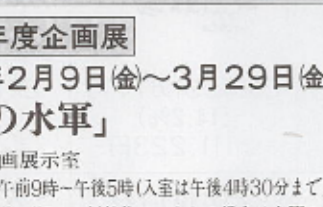
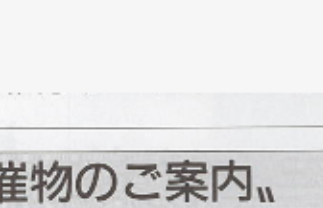
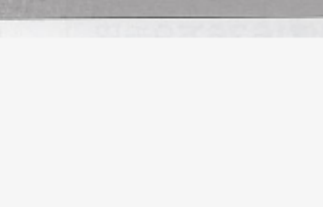
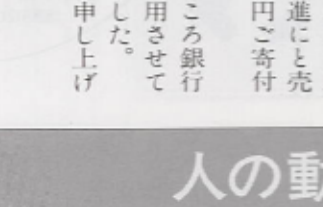
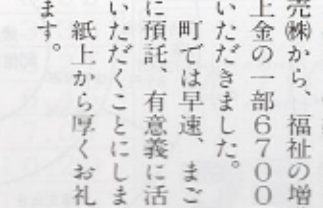
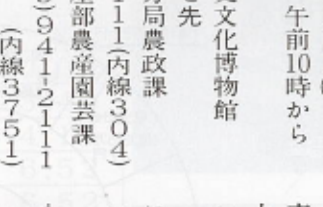
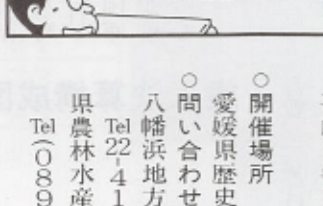
サクランソウ科の花も多年草で、本州中部以北の高山帯で、初夏に10センチほどの花茎を出し、サクランソウに似た淡紫色の五弁の花をつけます。

面倒な話になりましたが、いずれにしてもピンクや白、紫や紅の、色鮮やかなきれいな花を咲かせます。

さて、木々の芽吹きが春の便りです。南北に長い日本列島は、春の訪れは地域によって違いますが、3～5月は「全国緑化強調月間」です。各地で苗木の配布や市民参加の緑のイベントが行われます。この時期、森林などに出かけて、緑を楽しみたいものです。



大阪府茨木市花園2丁目19-8にお住まいの兵頭勇さん(中之浜出身)から2万円。愛知県愛知郡東郷町大字春木字涼松185-9にお住まいの橋本文夫さん(淡浦出身)から1万円。東京都八王子市鍾水2丁目2304-7にお住まいの宮崎ふく江さん(中之浜出身)から1万円。



平成7年11月に、国会で「高齢社会対策基本法」が、衆参両院ともに全会一致で可決・成立しました。国はこれまでも高齢化問題に対応してきました。その基盤をもとに、社会のシステムを見直し、よりよい高齢社会を目指すために、国を挙げて推し進めていくのが同法です。これから各省庁間で調整し、大綱を作成することとなります。

2020年には国民の4人に1人が65歳以上。1994年10月現在、日本の総人口は1億2503万人。このうち65歳以上の人口は1758万人で、総人口の約14.1%です。

平成7年11月1日から「食糧法(主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律)」が施行され、平成8年6月1日から「愛媛県からのお知らせ」

米穀販売業登録説明会を開催
平成8年3月15日(金) 午前10時から

開催場所
愛媛県歴史文化博物館
お問い合わせ先
八幡浜地方局農政課
Tel 22-4111(内線304)

県農林水産部農産園芸課
Tel (089)941-2111
(内線3751)

町では早速、まごころ銀行に預託、有意義に活用させていただきます。

また、愛媛南部ヤクルト販売から、福祉の増進にと売上金の一部67000円を寄付いただきました。

また、愛媛南部ヤクルト販売から、福祉の増進にと売上金の一部67000円を寄付いただきました。

「愛媛県からのお知らせ」
平成8年3月15日(金) 午前10時から

開催場所
愛媛県歴史文化博物館
お問い合わせ先
八幡浜地方局農政課
Tel 22-4111(内線304)

県農林水産部農産園芸課
Tel (089)941-2111
(内線3751)

町では早速、まごころ銀行に預託、有意義に活用させていただきます。

また、愛媛南部ヤクルト販売から、福祉の増進にと売上金の一部67000円を寄付いただきました。

また、愛媛南部ヤクルト販売から、福祉の増進にと売上金の一部67000円を寄付いただきました。

また、愛媛南部ヤクルト販売から、福祉の増進にと売上金の一部67000円を寄付いただきました。

また、愛媛南部ヤクルト販売から、福祉の増進にと売上金の一部67000円を寄付いただきました。

また、愛媛南部ヤクルト販売から、福祉の増進にと売上金の一部67000円を寄付いただきました。

より良い高齢社会を目指す

基本法制定し、大綱作成へ

平成7年11月に、国会で「高齢社会対策基本法」が、衆参両院ともに全会一致で可決・成立しました。国はこれまでも高齢化問題に対応してきました。その基盤をもとに、社会のシステムを見直し、よりよい高齢社会を目指すために、国を挙げて推し進めていくのが同法です。これから各省庁間で調整し、大綱を作成することとなります。

町内の交通事故

Table with 2 columns: Category (発生件数, 負傷者数) and Data (平成7年, 平成8年).

まごころ銀行

大阪府吹田市にお住まいの徳広進さん(仁田之浜出身)から、ご母堂様のご逝去に伴う香典返しとして10万円。川永田の松田シヅコさんから、ご主人様のご逝去に伴う香典返しとして5万円。

えんむすび

平成7年12月1日
氏名 本籍地
お誕生おめでとう
よい子に育ってください

おくりやみ

平成7年12月1日
死亡者 年齢 住所

人の動き

平成8年1月1日現在
世帯数2,597世帯(一3世帯)
人口7,525人(男3,658人(-6人), 女3,867人(+1人))

愛媛県歴史文化博物館 「催物のご案内」
講演会
平成8年3月24日(日)
「海の民と海賊」
平成7年度企画展
平成8年2月9日(金)~3月29日(金)
「伊予の水軍」

よりよい社会を願って

- 明るいあいさつをしよう
- 時間を守ろう
- 町を美しくしよう

—ふれあい—

いかた

教育だより

〔発行〕
伊方町教育委員会
〔編集〕
社会教育課
〔印刷〕
豊 豫 社

夢と希望を胸に20歳の誓いを

1月15日に新成人を祝う



平成8年 伊方町成人式記念 1996. 1. 15

新成人を招き、社会人として輝かしい前途を祝福しようと、「成人の日」の一月十五日に中央公民館にて、「平成八年伊方町成人式」が開催された。本町の新成人該当者は、八十三名（帰省者二十三名を含む）で、その内、六十名の出席があり、式典や記念行事で大人の門出を祝いました。

式典では、中元町長より、「将来の運命を開拓し、立派な社会人、家庭人として、夢に向かって頑張ってください」と主催者あいさつがあり、来賓の方達から、それぞれ、祝辞を頂いた。

それに答えるかのように、新成人を代表して、菊池俊光さん（川永田）が、「今日を機会に皆様方より頂いた教訓を忘れず、大きな夢と希望を胸に若さと行動力で、立派な大人になりたい」と力強く誓いの言葉を述べた。

記念行事では、「若者へのメッセージ」と題して講演が行われ、現在、社会問題となっているエイズについて、基本的な予防法や症状などを認識していた。

昼の会食では、式典の緊張もほぐれ、料理を口にしながら、学生時代や近況の話に

盛り上がり、久しぶりの再会を楽しんでいました。そして、最後には、青年団による歓迎行事も行われ、ゲームやレクリエーションに笑いが絶えなかった。



新成人としての誓いを述べる 菊池俊光さん

子どもの健全育成を目指す

PTA活動の実践を

「ふるさとを知り、ふるさとを愛する子どもの育成を」大会主題に、「伊方町PTA研究大会」が、一月二十一日に中央公民館で開催された。

この日は、PTA会員、保育所保護者や教職員など、一六〇名が出席。分散会では、「学校行事やPTA活動を通して、子どもは成長する。その行事を家庭で話し合うことが大事」、「家庭では、親子で話し合い悩みをわかってやり、学校では、信頼される教師に、地域では、あいさつを交わし合える環境づくりの実践を」など、PTA活動のあり方や地域づくり

について熱心に意見を交わしていました。



熱心に討議する分散会場

自らを高め、人と人を結ぶ生涯学習

- 自ら学習し生きがいを求める 一人一学習
- 心のふれあいを育成する 一人一活動
- 健康や体力の増進を図る 一人一スポーツ

《伊方町生涯学習推進目標》

毎月第2日曜日は「家庭の日」です

3月のテーマ “努力をたたえ合おう”

〔実践方法〕 ○ 学校生活、家庭生活、社会生活などの成果について話し合い、家族それぞれの努力をたたえ合おう。

第26回 伊方町駅伝大会成績結果

■チーム別成績

部	順位	チーム名	記録	総合順位	
一	1	湊 浦	1.08,29	2	
	2	有 寿 来	1.10,12	3	
	3	豊 之 浦	1.11,35	6	
	4	中 之 浜	1.12,19	9	
	5	大 浜	1.13,14	10	
	6	河 内	1.13,55	11	
	7	中 浦	1.16,17	14	
	8	畑	1.16,34	15	
	部	9	川 永 田	1.16,48	16
		10	仁 田 之 浜	1.20,18	19
		超 特 急 郵 便	1.18,56	オープン参加	
		二 見 小	1.18,59	オープン参加	
	J A 伊 方	1.23,44	オープン参加		
二	1	町 中 野 球	1.06,24	1	
	2	伊 中 野 球 A	1.10,51	4	
	3	伊 中 バ ス ケ	1.10,52	5	
	4	チャレンジャー	1.11,49	7	
	5	町 中 卓 球	1.11,55	8	
	男	6	伊 中 野 球 B	1.14,19	12
		7	伊 中 3 年	1.15,30	13
		8	伊 中 柔 道	1.22,30	20
		9	伊 中 水 泳	1.25,46	23
子	1	伊中ソフトテニス	1.17,15	17	
	2	伊 中 バ レ ー	1.18,50	18	
	3	伊 中 ソ フ ト	1.23,58	21	
	4	町 中 バ レ ー	1.24,27	22	
	5	町 中 卓 球	1.29,57	24	
	6	伊 中 ブ ラ ス	1.30,27	25	

■各部区間賞

部	氏名	チーム名	記録
一	1区	辻 朝 照	中 之 浜 10,00
	2区	清 家 松 春	仁 田 之 浜 3,49
	3区	石 川 照 夫	湊 浦 4,14
	4区	亀 井 将 人	中 浦 6,52
	5区	清 水 栄 造	湊 浦 6,52
	6区	清 家 大 輔	仁 田 之 浜 3,33
	7区	渡 辺 三 郎	河 内 3,21
	8区	舛 田 和 樹	中 之 浜 6,45
	9区	足 利 博 文	中 浦 7,01
	10区	泉 信 太 郎	大 浜 10,29
二	1区	檜 尾 考 治	町 中 野 球 14,16
	2区	池 田 雅 也	町 中 野 球 12,18
	3区	渡 辺 繁 樹	町 中 野 球 13,29
	4区	河 野 吉 泰	伊 中 バ ス ケ 14,37
	5区	細 川 仁 志	チャレンジャー 11,18
一	1区	門 田 直 子	伊 中 ソ フ ト 新10,34
	2区	渡 辺 明 子	町 中 バ レ ー 10,29
	3区	井 上 仁 美	伊 中 ソ フ ト テ ニ ス 8,45
	4区	細 川 裕 絵	伊 中 バ レ ー 12,20
	5区	渡 辺 亜 美	伊 中 ソ フ ト テ ニ ス 12,30
	6区	渡 辺 美 佐	伊 中 バ レ ー 9,06
	7区	辻 未 久	伊 中 ソ フ ト テ ニ ス 12,44

新は区間新記録

二月十一日に「第二十六回伊方町駅伝大会」が開催され、二十八チーム(二七七名)が出場し、健脚を競った。田之浦集会所横のスタート地点では、午前十時に、菊池傳治教育委員長の号砲で一斉にスタート。選手は、沿道での声援を受けながら、次走者へとタスキを継いでいきました。一部は、湊浦チーム、二部男子は町見中野球部、同女子が伊方中ソフトテニス部がそれぞれ優勝を収めました。なお、今大会には、郵便局とJA伊方支店、二見小がオープン参加で出場し、大会を盛り上げていました。結果は次のとおりです。



一部優勝の湊浦チーム



二部男子優勝の町見中野球部



三部女子優勝の伊方中ソフトテニス部

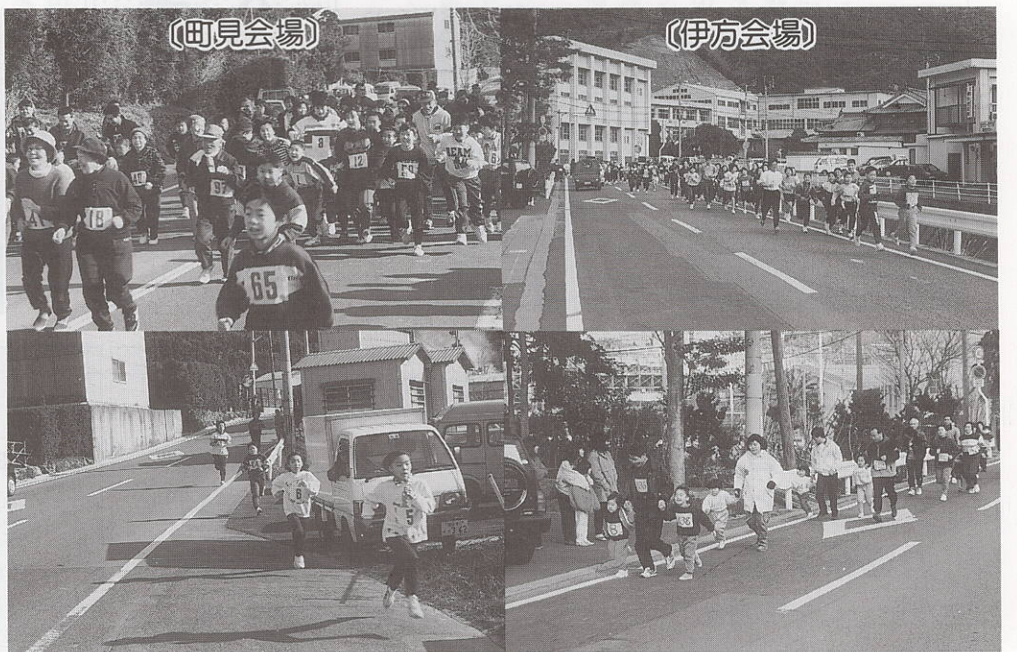
伊方路で健脚を競う

優勝 一部 湊浦 (2年連続) 二部 男子 町中野球 女子 伊中ソフトテニス

町内駅伝大会

体力の向上と親子のふれあいを求め マラソン大会に630名が参加

一月二十八日には、伊方町見の両会場において、「マラソン大会」(主催 両体育振興協会)が開催され、幼児からお年寄りまで、六三〇名の参加者が心地よい汗を流していました。コースは、体力に応じた距離を選んで走れるように、ファミリーコースの一五kmから健脚自慢の八kmなど、四コースが設定され、スタート会場の伊方中学校グラウンドと町見体育館前では、それぞれのコースを指し、元氣よくスタート。児童、生徒や一般の選手は競うかのように走り出し、また、親子は寄り添うようにゆつくりとしたペースで走っていました。そして、ゴール付近では、顔を真赤に力走する選手や子供に遅れをとりながら、千鳥足でゴールする親など様々。最後は全員に完走賞が手渡されていた。このマラソン大会で体力不足を痛感された方は、この日を機に日常生活の中にスポーツを取り入れてみてはいかがでしょうか?



豆剣士が技を競う

町内剣道大会開かれる

寒げいこを兼ねた、「町内剣道大会」が一月五日に伊方武道館で開催された。この日は、六十余名が参加して、指導がいこや演武などが行われた後、さっそく、団体戦や個人戦が繰り広げられ「メーン」「コナー」「ドー」と元氣な声が場内に響いていました。なお、団体戦では、男、女ともに、安定した力を出しきった二見小チームが栄冠を手に入れました。



二見ふるさとまつり

盛大に

展示、物産展、芸能発表に賑わう

「秋の文化祭は九町、春の文化祭は二見」を台言葉に始まった、二見地区ふるさとまつり(町見文化振興協会主催)が二月四日、二見小学校体育館・二見公民館を主会場に開催されました。

雪化粧が残り心配された天候も緩み人もますます。午前中は、趣味グループ等による展示・ふるさとの味・名物たこ焼き・海産物即売等が好評でした。午後からは、最大の呼び物である芸能発表が行われ、歌や踊りの熱演ぶりに思わず掛け声や花束の山。地元ならではの和やかな雰囲気の中で楽しい一時が過ぎていきました。

地域を元気づけるためにも、



ユニークな踊りを披露する婦人会

こういったイベントを大切にしたいと思います。

一年の計は

新春交歓会より

町連合壮年会



和やかに行われた懇談会

一月七日、町見公民館で会員二十六名が出席して「伊方町連合壮年会新春交歓会」が開催されました。

始めに、山口幸由連合会長から、「今年も未結成支部への組織づくりと、加入促進に努

め組織の充実と強化を図りながら、社会教育団体として一層地域に貢献できるような活動して行きたい」とあいさつがあった。

続いて、中元町長、丸山議長、畑中教育長から、来賓年頭のあいさつをいただき、最後に意見交換と懇親会が行なわれた。

意見交換では、これからの老人福祉の問題や環境整備、女性の働く場としての企業誘致、中学校統合に伴う跡地利用などについての質疑がなされ、大変有意義な意見交換となりました。

懇親会では、和やかな雰囲気の中、今後の地域課題の解決を図って行こうと、会員相互が連携意識を養い親睦を深めました。

同和教育啓発活動の更なる充実をめざして

文部省の推進地域指定を契機に

「同和教育推進上の問題点について研究し、その成果を公表するとともに、地域ぐるみの同和教育の推進を図り、同和教育の改善に資する」とことを目的として、七年度と八年度にかけて、本町が文部省委嘱の同和教育推進地域、更に川之石高校、伊方中学校が同和教育研究指定校の指定を受け、同時に九町保育所が



就学前同和教育研究事業の県指定を受け、学社一体となった同和教育啓発活動を推進することになりました。昨年五月二十三日には第一回県教育委員会指導訪問が開催され、委員長、保育所長、行政担当課長ほか、各層からなる五十名名の「同和教育推進委員会」を中心に研究協議がもたれ、十月二十三日には、伊方中学

二月七日に第五回紅梅学級を中央公民館で開催し、町見地区のみやび学級との交流会が行われました。紅梅学級生が調理実習で作った料理を試食しながら、お互いの学級紹介、自己紹介の後、午後から行われるホール大会のルール説明がありました。交流を深める為、各学級から一名ずつのペアでゲームは進められ、一投目は、ほとんどが溝をうじ、投げ方も砲丸投げ型や放り投げ方と珍プレー続出で、大会は大いに盛り上がり、楽しい交流会となりました。

これからも学習を続ける者



手際よく調理実習を行う学級生

同志、様々な情報交換をしながら交流を深めて行きたいと思っています。

紅梅みやび合同学習



校と九町保育所において公開授業を中心とした第二回指導訪問が開催されました。

二月八日の第三回指導訪問(第二回推進委員会)では、一年間の歩みを総括し、今後の道筋を明かにするため、午前中は推進地域、就学前、中学校、高校の担当者が実践報告を行い、それぞれの取り組みを展開してきたなかでの課題を明確にし、具体的な方策について、共通認識を深めました。

午後は、就学前教育、中学校教育の二つの部会において、実践報告をもとに、熱の入った意見交換が行われました。

二カ年にも及ぶ指定事業を進めている現在、この事業を契機として、同和教育の本格的な見直しを進め、「部落差別を次の世紀に持ち越さない」との共通の命題として、より充実した啓発活動をめざしたいものです。

新春俳句大会

1月28日、町民会館において「新春俳句大会」が開催され、町内の俳句趣向者40名が集い、互選の学習会や入選の俳句が紹介されていました。



いかたっ子の俳句集

〔96年版作成〕

今年も、子どもたち、八五人による、「お正月」をテーマにした、俳句の作品集が出来上がり、郵便局や病院、その他関係機関へ配布していますので、是非、ご観賞を!



俳句クラブ

- 残雪や岩と競り合ふブルの音
- 一陣の鷗埠頭に寒風げる
- 凧上下激しき浜や昼の月
- 出漁の舳先に春の潮おどる
- 蒼海や雑木を写し山笑ふ
- 笹子鳴く庭の一樹のあたりより
- つくづくと椿みてをり岬と生き
- 余生なほ信じ剪定鋸を買ふ
- 朝戸繰り目をみはりたる雪景色
- 歩を止めて初音に仰ぐうす曇
- 年男二人も居りし家の春
- 臘梅や互に余生を見守りぬ
- 白々と野梅匂へる試歩の径
- 屈強の肩に追儼の鬼みこし
- 夫の膝痛み封じるとんど焼き
- 虎落笛灯を消してより猶つものる
- 雪達磨とり残されて遊園地
- 寒菊の咲きて華やく狭庭かな
- 猫柳ふくらむ程の小糠雨
- 日溜りに春の息吹きの欠けらほど
- 古木なる枝の先まで梅真白
- 雪払い目盛り確かも魚売女

川柳クラブ

- 一枚のメモが告白したいじめ
- あと五分まだ五分雪の床
- 初参りして老骨の寝正月
- 厄の豆投げてうしろを振り向かず
- 大人顔負け二才児の初電話
- 親の見栄入れて学習机買ふ
- 雪だるま遠い昔が甦る
- 雪だるま降った証こと写される
- 別人の顔で昨夜の酔詠びる
- めいわくな両どなりの高軒
- 大根が首を切られて野菜畑
- 春蘭も呼び名で変る爺婆やん
- 輸入した大豆で日本鬼やらい

- 山田正明
- 松田紋司朗
- 志賀ともえ
- 樫尾久恵
- 古田かずゑ
- 古田しを
- 古田和子
- 城岡さかえ
- 二宮あきえ
- 山口あさ子
- 渡辺なみえ
- 城岡ちづる
- 広野なつ子
- 菊池あつ子
- 大沢てる子
- 林 そで子
- 川縁ひで子
- 山田やよい
- 山田みえ子
- 川崎やす子
- 岩井ふみえ
- 岩見あい子
- 田辺進水
- 上野 進
- 菊池芳勝
- 桜谷 環
- 稲月しげ子
- 篠川佳津子
- 菊池真志江
- 中野みよ子
- 木下一昭
- 井上まさる
- 池田君子
- 木戸恵津子
- 梶谷芳泉

人権感覚を身につけよう

毎年、差別事件が新聞などで報道されていますが、こうした記事を見るまでもなく、身の回りに気をつけていますと、差別事件にならないまでも、差別的な発言や会話、また同和对策事業に対し、いわゆる「ねたみ」的な意識を持った人にくわしく、そうした体験を持つ方も多いのではないかと思います。意識調査を見ても、部落差別解消に著実に向かっている明るい展望が感じられますが、

まだ保護者(家族)のなかには、同和問題について認識不十分(差別意識が払拭されていない)なひとがいることもわかります。なお「わからない」が多いのは、児童・生徒たち自身の同和問題について無関心、消極的な姿勢によるものと思えます。家庭において保護者(家族)との対話の不十分さをそこに伺うことができます。

従前から言われていることですが、子ども(子ども権利条約では児童・生徒を含みます)に対する同和教育をより効果的にするためには、家庭において保護者(家族)が同和問題を理解したうえで、子どもに接することの大切さをあらためて感じました。

「Do to others as you would be done by」という諺がある。つまり、相手の立場になって考えたいということ。

処でできる人間になるためには、日常生活のなかで人権感覚を身につける努力の積み重ねが必要だと思えます。他人の痛みが分かり、差別しない人間になることではないでしょうか。

いじめのない明るい町づくりを

わたしたちは、誰もが、幸せに生きることを願っています。これからもお互いの努力によって、人権が尊重される健康で明るい「町づくり」を進めていくことが大切です。特に、子どもたちの命と人権を守るために、学校・家庭・地域がお互いに協調・連携しあって、子ども達を支えあう必要があります。

親子や地域の人とのふれあいの場を

- 家族全員で話し合うだんらんの時間をもちましょう。
- 地域行事を通して、子どもの成長を見守りましょう。
- 子どもを地域の子として育てましょう。
- 子ども達のために何ができるかを考え、実践しましょう。

学校や先生とのつながりを大切に

- お互いに気軽に相談できるよう信頼関係を保ちましょう。
- 学校や地域の願いや思いを持ち寄り、共に解決に向かって進めましょう。

家庭・学校・地域ぐるみでいじめをなくしましょう

- 思いやりの心、人の痛みがわかる。
- 良いこと、悪いことの区別ができる。
- 正しいことを貫く勇気をもつ。

命を大切にすることを育てましょう

- まず、家庭が、基本的な生活習慣の形成や体力づくりなど、子どもが社会の一員として生きていく上での基礎をしっかりとしつけさせましょう。

- ☆☆☆☆☆☆いじめ問題等の悩み相談機関☆☆☆☆☆☆
- 伊方町教育委員会 ☎38-0211
 - ヤングホットライン ☎22-4976 (八幡浜教育事務所内)
 - ヤングテレホン・コーナー ☎24-4976 (八幡浜警察署内)
 - 人権擁護委員会 ☎22-0696 (法務局・八幡浜支局内)

口碑と立ちばなし ④

丸山臨吉翁頌徳碑 (湊 浦)



丸山臨吉翁の頌徳碑は、伊方の八幡神社境内の社務所前庭の一隅に建てられている。翁の頌徳碑の正面には、墨蹟あざやかに、つぎのように書き上げてあった。

丸山臨吉翁頌徳碑
愛媛県知事 白石春樹書
昭和五十四年十月建立
また、碑の左側面には世話人の宮司、大総代、総代、湊世話人の芳名が記してある。頌徳碑台座の正面には、つ

ぎのように碑誌が読める。氏ハ誠実ニシテ実行力ニ富ミ常ニ社会ノ爲貢献サレリ。殊ニ氏ハ若年ノ頃ヨリ敬神崇祖ノ念篤ク神社ニ奉仕スルコト実ニ参拾年ニナントスル其ノ功績実ニ大ナリ茲ニ其ノ功ヲ永久ニ称エンモノト此ノ神域ニ碑ヲ建立シ氏子有志ノ謝意ヲ表ス

氏子有志一同
翁は、丸山榮治、コトブキの長男として大正四年(一九一五)伊方村湊浦に生まる。

昭和三十七年、産業功勞表彰。昭和四十一年、地方自治功勞表彰・畜産振興表彰。昭和四十二年、上水道事業功勞表彰。昭和四十三年、県神社庁より感謝状。昭和五十年、地域開発・自治功勞・国道用地買収功勞表彰など。

翁は、Life-Interviewで、私はいつも年頭に、心の誓いを立てることにしているが、振り返ってみると、その誓い

昭和三十七年、産業功勞表彰。昭和四十一年、地方自治功勞表彰・畜産振興表彰。昭和四十二年、上水道事業功勞表彰。昭和四十三年、県神社庁より感謝状。昭和五十年、地域開発・自治功勞・国道用地買収功勞表彰など。

翁は、Life-Interviewで、私はいつも年頭に、心の誓いを立てることにしているが、振り返ってみると、その誓い

昭和三十七年、産業功勞表彰。昭和四十一年、地方自治功勞表彰・畜産振興表彰。昭和四十二年、上水道事業功勞表彰。昭和四十三年、県神社庁より感謝状。昭和五十年、地域開発・自治功勞・国道用地買収功勞表彰など。

翁は、Life-Interviewで、私はいつも年頭に、心の誓いを立てることにしているが、振り返ってみると、その誓い

昭和三十七年、産業功勞表彰。昭和四十一年、地方自治功勞表彰・畜産振興表彰。昭和四十二年、上水道事業功勞表彰。昭和四十三年、県神社庁より感謝状。昭和五十年、地域開発・自治功勞・国道用地買収功勞表彰など。

翁は、Life-Interviewで、私はいつも年頭に、心の誓いを立てることにしているが、振り返ってみると、その誓い

【図書室だより】

図書室には

司馬遼太郎さんの本が
たくさんあります

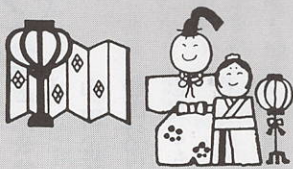
司馬遼太郎の死去と聞いて図書室には、歴史小説の好きな方々が来て下さいました。ある方が、
「司馬遼太郎と言う作家を知ったのは、『竜馬がゆく』を読んだ感動を覚えたのが始めてです。それから、私は司馬遼太郎と言う作家が、大好きです。歴史のことが、実によくわかるから。」
こんな声を聞いて、司馬遼太郎の本を紹介してみることになりました。

- 空海の風景 ○胡蝶の夢
- 豊臣家の人々 ○義経
- 箱根の坂 ○酔って候
- 坂の上の雲 ○燃えよ剣
- 翔ぶが如く ○鬼灯

図書室へ足を運んで下さい。

3月の行事予定

- 11日 青少年補導会 (中公)
- 12~13日 県立高校入学
- 16日 中学校卒業式
- 22日 社教、公運審合同会議 (中公)
- 25日 小学校卒業式



新春講演会

日時 平成8年3月9日(土)

開場 午後1時30分
開演 午後2時

会場 中央公民館 4F 大ホール

受講料 900円

講師 石原慎太郎

演題 「世界の中の日本」

受講券・問い合わせは、伊方町商工会まで

'96.3月

くらしのカレンダー

■……保 健 ★……衛 生 ○……そ の 他

4 月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
⑦	8	9	10	11	12	13
⑭	15	16	17	18	19	20
⑳	22	23	24	25	26	27
㉑	㉒	㉓	30			

月日(曜)	行 事	月日(曜)	行 事
3月 1(金)	○住民税・保険税の申告(奥集会所 9:00~12:00) ○住民税・保険税の申告(河内集会所 13:00~16:00)	17(日)	
2(土)		18(月)	
3(日)	○町消防団出初式(九町小グラウンド)	19(火)	○人権相談(町見公民館 10:00~15:00)
4(月)	○所得税納税相談(町民会館 9:00~16:00)	20(水)	春分の日 ★空缶収集日(川永田・豊之浦を除く伊方地区)
5(火)	■1才6ヶ月児健診(保健センター 13:00~14:00) ○所得税納税相談(町民会館 9:00~16:00)	21(木)	★空缶収集日(川永田・豊之浦・町見地区)
6(水)	■なかよし広場(保健センター 9:30~11:30) ○心配ごと相談(町民会館 13:00~17:00) ○住民税・保険税の申告(伊方越集会所、小中浦集会所 9:00~12:00) ○住民税・保険税の申告(亀浦集会所、中浦集会所 13:00~16:00)	22(金)	■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:00) ★発泡スチロール収集日(町内全域) ○給食サービス(町民会館 13:00~)
7(木)	○住民税・保険税の申告(川永田コミュニティセンター 9:00~16:00) ○住民税・保険税の申告(新川会館 13:00~16:00)	23(土)	★空ビン収集日(川永田・豊之浦を除く伊方地区)
8(金)	■リハビリ訪問(13:00~) ○住民税・保険税の申告(豊之浦集会所 9:00~15:00)	24(日)	
9(土)		25(月)	★空ビン収集日(川永田・豊之浦・町見地区) ○町内小学校卒業式
10(日)	■中之浜健康まつり(中之浜集会所 10:00~)	26(火)	○税の徴収(向公民館 9:00~12:00)
11(月)	○住民税・保険税の申告(仁田之浜集会所 9:00~12:00) ○住民税・保険税の申告(中之浜集会所 13:00~16:00)	27(水)	○税の徴収(大成老人憩の家 9:30~12:00) ○税の徴収(鳥津集会所 13:00~15:00)
12(火)	■オレンジ会(オレンジハウス 9:30~15:00) ○住民税・保険税の申告(大浜集会所 9:00~16:00) ○住民税・保険税の申告(湊浦2集会所 13:00~16:00)	28(木)	○税の徴収(二見公民館 9:30~12:00) ○税の徴収(田之浦集会所 13:00~15:00)
13(水)	■家族会家族教室(町民会館 10:00~15:00) ○心配ごと相談(町見公民館 13:00~17:00) ○住民税・保険税の申告(湊浦1集会所 9:00~16:00)	29(金)	○税の徴収(豊之浦集会所 9:30~15:00)
14(木)	■すこやか教室(二見公民館 10:00~14:00)	30(土)	
15(金)	■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:00) ★不用犬回収日(役場・町見支所で受付) ○給食サービス(町見公民館 13:00~)	31(日)	
16(土)	○町内中学校卒業式	4月 1(月)	

“ウォーキングを始めよう”

ただ漠然と歩くのではなく、体力増進を目的に歩いてみませんか？

歩くことの健康効果

- ① 脳の老化やボケの防止になる
- ② 歩くことは全身運動
- ③ 血行をよくして高血圧を抑える
- ④ 腰痛や膝の痛み防止に効果的
- ⑤ 動脈硬化を防ぐ
- ⑥ ストレス解消

歩くときの注意

- ① 体調の悪いときや食後は歩かない
- ② 夜のウォーキングは、交通事故を避けるために目立つ服装で
- ③ 靴はかかとが低く、つま先が窮屈でないもの。
※ひもタイプで普段よりちよつと大きめのサイズがよい。
- ④ 真夏は給水を忘れずに

③ すこ速め しリズム

ふつうに歩いている速度では運動効果は期待できない。少しテンポをアップして時速5~6kmで。

② 背すじを 姿勢を正しく

①頭をあげて、あごを引く。
②背すじをのばす。③おなかを引きしめる。これが基本姿勢のポイント。

① 膝を のばして歩幅を広く

歩幅はもっとも重要なポイント。膝をのばして、できるだけ大またで(日本人の若者の歩幅の標準は男子75cm、女子68cm)

④ 酸素を とり入れよう

速く歩けば、心肺機能を高め、酸素を十分に体内に摂取できる。正しい姿勢とリズムミカルな速度がポイントになる。

⑤ か らだの上下動

左右動を少なく。とびはねたり、上体を左右にゆすったりする癖のある歩きかたはエネルギーのロスも大きく、ムダな筋が働いて正しいウォーキングができない。

⑥ 足裏の アーチを生かして歩く

アーチ(土踏まず)は、歩行を助けるバネの役目をして、疲労を少なくしてくれる。後ろ足の蹴りを大きくし、アーチを生かして歩く。

